

# 武道館報

2017年3月 発行

(公財)岩手県スポーツ振興事業団

岩手県営武道館



岩手県(盛岡市)地方青少年剣道錬成大会

## 平成28年度を振り返って

県営武道館長 石川 幸男

平成28年度の武道館の運営を振り返って最も大きな出来事は、昨年10月に「希望郷いわて国体」空手道競技が開催されたことです。この大会で岩手県チームは種目別総合優勝という快挙を成し遂げました。平成23年3月の東日本大震災津波や昨年8月の台風10号被害など、数々の困難を克服しての優勝は、県民にどれほど大きな自信と勇気をもたらしてくれたかわかりません。また、岩手県選手の活躍は、他県から参加された方々に「復興支援への感謝の気持ちや復興に力強く前進する被災地の姿を伝えたい」という大会開催の意義を十分に伝えることができたものと思います。私たち武道館職員も記念すべき大会をサポートすることができたことを幸せに感じています。

事業関係は、県からの受託事業である武道教室（柔道をはじめとする武道8種目）、県営武道館の自主事業（弓道教室、少年柔道教室、少年剣道教室、スポ振ぶらんちクラブ、スポ振キッズうんどう塾）、日本武道館との共催事業（なぎなた錬成大会、弓道錬成大会、相撲錬成大会、剣道錬成大会、少林寺拳法

指導者研修会、合気道指導者研修会）など、概ね順調に進めることが出来たものと思います。特に共催事業において錬成大会や指導者研修会を通じて、武道の基本の習得や理念が正しく理解されるよい機会になったものと思われまます。それらの中で盛岡市地方青少年剣道錬成大会では、定員を大幅に上回る参加者のもと、講師の先生方の熱心な指導をいただき、内容の充実したすばらしい錬成大会が繰り広げられました。また、中高齢者を対象とした自主事業「スポ振ぶらんちクラブ」は、多くの方々の参加をいただき、貴重な健康づくりの場となっています。今後とも利用者のニーズに沿って事業の充実を図ってまいりたいと思います。

武道館の課題は、開館から26年を経過し施設設備に経年劣化が出はじめていることです。安全点検の励行と必要な修繕等により、利用者の皆様が安心・安全にご利用いただけるよう努めてまいります。また、武道館の利用者数は、昨年度は大道場の改修工事、今年度は国体開催に伴う一般貸出しの制限などの影響もあり、目標値を下回りました。今後とも魅力ある事業の工夫などにより利用者が増加するよう努めてまいります。

# 地方青少年錬成大会

## ★相撲 11月26日(土)・27日(日)

会場 岩手県営武道館 柔道場 参加者 43名

中央講師 矢島 健一氏 五段 (公益財団法人日本相撲連盟)

高田 在秀氏 四段 (公益財団法人日本相撲連盟)

地元講師 五十嵐 敦氏 四段 (岩手県相撲連盟)

里館 健氏 四段 (岩手県相撲連盟)

小学生、中学生、高校生を対象とした地方青少年相撲錬成大会を開催しました。基本の練習から応用技まで先生方の丁寧な指導のもと、充実した錬成大会となりました。また、技術指導以外にも、相撲の歴史や相撲の楽しさ、礼儀作法の大切さなどの中央講師の先生方の講話もあり、参加者は熱心に耳を傾けていました。



### 参加者の感想

- ・錬成大会に参加して、基礎からしっかりと見直すことができた。
- ・自分が一番大切にしたいまわしを切る動作について、しっかりと教えていただき覚えることができたので、これからの自分の相撲にプラスしていきたい。
- ・基礎から応用まで分かりやすく教えてもらうことができた。
- ・礼儀を教わる時間では、なぜ「塵、手水」を行うのか、一つ一つの動作の意味を知ることができ、とてもためになった。
- ・錬成大会で学んだことを試合や練習に活かしていきたい。

## ★剣道 12月10日(土)・11日(日)

会場 岩手県営武道館 大道場 参加者166名

中央講師 加藤 浩二氏 範士八段 (一般財団法人全日本剣道連盟)

長谷川 弘一氏 教士八段 (一般財団法人全日本剣道連盟)

地元講師 齊藤 徳夫氏 教士七段 (岩手県剣道連盟)

遠藤 岳氏 教士七段 (岩手県剣道連盟)

中学生、高校生を対象とした地方青少年剣道錬成大会を開催しました。応募人数を大幅に越えての参加があり、先生方の熱心な指導のもと参加者の真剣に取り組む姿が印象的でした。また、今回は講話、実技指導の他に古武道(溝口派一刀流剣術)の演武もあり、武道(剣道)の歴史・精神や多様性を学ぶことができました。



### 参加者の感想

- ・加藤先生の講話で「誰にでもできることを誰にもできないくらいやる」というお話は、剣道だけでなく、勉強や日常生活にもつながると思った。
- ・溝口派一刀流剣術という素晴らしい演武を見ることができて、本当に勉強になった。
- ・木刀による基本稽古法を取り入れた稽古は、基本を見直すことができるとても良い機会だった。
- ・今回の錬成大会はとても参考になることが多く、参加して良かった。

### ★少年剣道教室 12月23日(金)~25日(日)

会場 岩手県営武道館 剣道場 参加者30名

講師 三浦 由紀夫 氏 教士七段 (岩手県剣道連盟)

館林 啓二 氏 錬士六段 (岩手県剣道連盟)

岩手県剣道連盟の協力のもと、中学生を対象とした少年剣道教室を開催しました。参加者数が少なかったものの、礼法や木刀の形、対人技能の基礎から応用まで丁寧な指導をしていただきました。参加者にとって今後の競技向上に活かせることができる充実した3日間となりました。



#### 参加者の感想

- ・先生にほめていただいたことで、自信もつき、堂々と稽古することができました。
- ・剣道の技術だけでなく、礼法や豆知識など詳しく知ることができてとても良い教室でした。
- ・今までやっていた事で間違っていた所やなぜそれをするのかという事などを知れたし、他の学校の人と交流できたので、この剣道教室で得たものを自分のものにできるようにこれからも普段の稽古をやっていきたいです。
- ・習った面打ちや切り返しの方法を学校に戻ってからもしっかりとできるように練習したいです。

### ★少年柔道教室 12月23日(金)~25日(日)

会場 岩手県営武道館 柔道場 参加者38名

講師 阿部 博之 氏 七段 (岩手県柔道連盟)

野田 かえで 氏 参段 (岩手県柔道連盟)

岩手県柔道連盟の協力のもと、中学生を対象とした少年柔道教室を開催しました。柔道の基礎・基本を重点的に指導していただき、とても内容の濃い充実した3日間となりました。参加者は教えてもらったことを何度も繰り返して稽古に励み、また教室終了後も特訓をするなど参加者の熱意を感じることができました。



#### 参加者の感想

- ・普段あまりやらない基本を教わり、とても勉強になりました。
- ・3日間基本から応用まで教えていただいてとてもためになりました。
- ・いつもは、同じメンバーとやっているのですが、他校とやることで気づかされることがあり、そして練習時間が長かったおかげで、気づいたことをしっかりと自分のモノにできたので良かったです。
- ・これまで柔道の基本をじっくりとやることはほとんどなかったのでこのようにして練習できてよかったです。

## 武道教室 稽古始演武会

1月8日(日) 会場 岩手県営武道館 大道場 参加者 240名

参加団体 柔道連盟 弓道連盟 なぎなた連盟 相撲連盟

合気道連盟 空手道連盟 少林寺拳法連盟

今年も1年の稽古始めとして稽古始演武会を開催しました。剣道連盟は大会出場のため参加できませんでしたが、当武道館で活動している武道教室の各団体による演武の披露と空手道連盟による空手道体験会を行いました。

演武終了後は餅つき交流会を行いました。皆でついたお餅をお雑煮、あんこ、きなこ、みたらしでおいしく頂きました。また、各団体代表1名ずつ今年の目標を発表し、さらなる活躍が楽しみです。ご協力いただきました各武道団体の皆様並びに保護者の皆様に厚く御礼申し上げます。



## 岩手県営武道館主要行事予定(3月)

月	日	行事・大会名
3月	3日	平成28年度江南義塾盛岡高等学校卒業証書授与式
	5日	2級審判員ソフトテニス講習会
	12日	岩手県弓道連盟女子部研修会
	19日~20日	東北中学校春季柔道大会
	19日	岩手県弓道連盟教諭士研修会

## 編集後記

まだまだ寒い日が続きますが、3月に入り春の訪れが待ち遠しい時期となりました。武道館では平成29年度の主要行事の調整も終わり、たくさんの大会が予定されています。7月には全国規模の大会「JOC ジュニアオリンピック第25回全日本なぎなた大会」が開催される予定です。全国から岩手県に来ていただけることを楽しみにしています。(A)



キジ丸

(公財) 岩手県スポーツ振興事業団  
岩手県営武道館

〒020-0122 岩手県盛岡市みたけ 3-24-1

TEL 019-641-4577 FAX 019-641-4559

URL <http://www.echna.ne.jp/~kenei1/>

Mail [keneibudokan@echna.ne.jp](mailto:keneibudokan@echna.ne.jp)